

日本共産党

比例代表は
つな書きください

裏金政治ストップ 暮らし最優先の政治へ

あなたの笑顔が
輝く社会を

①暮らしと経済立て直す

- 中小企業支援での賃上げと、法定労働時間を1日7時・週35時間に短縮
- 消費税ゼロめざし、まずは5%に

②安心できる教育環境

- 大学専門学校の学費をゼロ、今すぐ半額に
- 返済不要の給付型奨学金を

③憲法生かした平和外交

- 軍備拡大ではなく憲法9条生かした平和外交を
- 核兵器禁止条約に参加

④ジェンダー平等社会へ

- 選択的夫婦別姓制度の実現、多様性の尊重を
- 男女の賃金格差をなくす
- 痴漢ゼロ、性暴力の根絶を

⑤公共交通を守る

- 高齢者や障がい者も安心して移動ができるまちづくり
- 市民の移動手段を増やし地域経済の活性化を

万博・カジノは
中止に

「自己責任の政治を終わらせたい」希望を持って生きられる社会をつくるのが政治の役割です。経済でも平和でも気候や人権問題でも、いまの政治では希望が持てません。「アメリカ力いなり・財界優遇」政治を、日本共産党とご一緒に変えましょう!



プロフィール

1986年12月生まれ。
藍野大学短期大学部で学ぶ。民青同盟や民間会社勤務を経て、党派地区委員会に勤務。現在、党大阪17区国政対策委員、党派地区准地区委員。

日本共産党 沢田くみこ



It's 17区 SHO-TIME

SHOHEI OKASHITA

新しい政治のはじまりです

自民党 公明党 推薦

防災庁の設置 命を守る。暮らしを守る。

いつ発生するかわからない災害に備え、災害が発生した場合には速やかに対応する。甚大な被害をもたらす災害から国民の暮らしと命を守るため、縦割り行政を打破し、専門職員が配置された防災庁が必要です。

毅然とした日本外交

国防、経済、人権、環境など東アジアを中心とするわが国に関わる国際的な課題に毅然と対応していきます。

元気あふれる地域創生

スポーツや余暇活動、おでかけを応援し、すべての世代がいきがいと希望を感じられる地域を創ります。

未来のための子育て・教育

子どものための政策のあり方を子どもの視点、子どもの目線で抜本的に見直し、常に子どもを真ん中に据えた「こどもまんなか」社会を目指します。

安心できる医療・福祉・社会保障

財政支援と制度改革で地域医療の強化を進めます。現場で働く人々を大切に医療福祉の受入環境を守ります。

クリーンな政治

まちづくり・防災

防災先進都市 大阪の構築

近年、激甚化、頻発化する豪雨や台風などの自然災害、さらには南海トラフ巨大地震に備え、道路、橋梁、上下水道などのインフラや公共施設の耐震化などハード・ソフト両面から防災・減災対策の強化を進めていきます。

プロフィール

●昭和50年3月生まれ●日本大学経済学部経済学科●衆議院議員政策担当秘書●平成23年大阪府議会議員初当選●平成26年衆議院議員初当選●平成29年2期目当選●令和3年10月まで内閣府大臣政務官・初代デジタル大臣政務官●家族 妻・長男

最新の情報、詳しい政策などは

<https://www.okashita-shohei.com>



49歳

岡下昌平くんを
推せんします

自由民主党総裁
前経済安全保障相

石破 茂
高市 早苗

自民党選対委員長
公明党代表

小泉進次郎
石井 啓一

日本維新の会

馬場伸幸

代表
次世代のために今、
必要な改革を。



「将来世代への徹底投資で、新しい時代の政治を創る」

政治改革

議員特権の可視化、議員定数の大幅な削減

企業団体献金と政策活動費の廃止、旧文書通信交通滞り費の領収書の公開など議員特権の可視化と見直し、あわせて議員定数の大幅な削減・世襲制限を断行します。

成長戦略

成長のための減税と、規制改革

消費税・所得税・法人税の「フロア大減税」を断行し、個人消費と企業投資を促進して経済成長を加速させます。同時に、労働市場の流動化、ライドシェアに象徴される旅客運送業を始めとした既存産業への参入障壁撤廃など、既得権に囚われない大胆な規制改革で産業を成長させ、所得を飛躍的に伸ばします。

社会保障改革

現役世代に不利な制度を徹底的に見直します

高齢者医療制度の適正化による現役世代の社会保険料負担軽減、年金は抜本改革して積立方式または最低所得保障制度の導入など、制度の見直しを進めていきます。

教育改革

所得制限のない完全無償化を実現

義務教育に加えて幼児教育・高校において所得制限のない完全無償化を実現。また、大学・大学院などの改革と合わせて、教育の全課程の無償化を通じ、教育の質の向上と教育機会の創出を目指します。

古い政治を打ち破れ。

PROFILE

昭和40年1月 堺市西区鳳生まれ
昭和58年3月 大阪府立鳳高校卒業
昭和58年4月 (株)オーシーロイヤル(現ロイヤルホスト)にて調理師として勤務
昭和61年2月 参議院議員(当時)中山太郎秘書として勤務
平成5年10月 堺市議会議員補欠選挙にて初当選
平成23年5月 堺市議会第76代議長に就任
堺市議会議員を6期19年間務める
平成24年12月 衆議院議員選挙にて初当選。以降当選4回
令和4年8月 党代表に就任
所属委員会: 国家基本政策委員会
憲法審査会

趣味: 仕事、食べ歩き、日課: 足湯
家族構成: 妻、息子(大学2年生)
好きな食べ物: カレー(激辛)
好きなスポーツ: 野球、ラグビー



ホームページ



YouTube

投票日▶10月27日(日)

投票時間▶午前7時から午後8時まで

期日前投票

10月16日(水)から10月26日(土)までの午前8時30分から午後8時までの間(土曜・日曜を含む。)期日前投票所により異なる場合があります。

不在者投票

選挙人名簿登録地以外の市区町村に滞在している方や府選挙管理委員会が指定する病院や老人ホーム等に入院・入所の方は不在者投票ができます。

点字投票・代理投票等

点字投票、代理投票の制度を利用する場合は、投票所の係員に申し出てください。また、手話通訳が必要な方は、事前に各市区町村の選挙管理委員会に申し出てください。

さあ投票 選挙の主役はあなたです

衆議院の選挙制度

小選挙区選挙 ⇒ 候補者名で投票します

比例代表選挙 ⇒ 政党等の名称又は略称で投票します

18歳以上の方が投票できます!



入場整理券がなくても投票できます!

18歳未満の子どもと一緒に投票に行くことができます

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)